

新かながわ グランドデザインを策定

「いのち輝くマグネット神奈川」の実現に向けて



詳しくは ②③ でご紹介

本県では、2040年頃に高齢者数と高齢化率がピークを迎え、いよいよ本格的な人口減少・超高齢社会に入っています。県政を取り巻くさまざまな変化や課題に対応するため、新たな総合計画「新かながわグランドデザイン」を策定しました。

「基本構想」では、これまで掲げてきた「いのち輝くマグネット神奈川」という大方針は継続しつつ、具体の政策については、時代に合わせてさらにブラッシュアップしていきます。その最大のポイントがデジタル化です。4年後には「県民目線のデジタル行政でやさしい社会を実現」できるように、改革を進めてまいります。

LINE「新型コロナ対策パーソナルサポート」がそうであったように、デジタルには一人ひとりにつながって、皆さんの疑問に答えたり、不安を取り除く力があります。この力を活用して、子育て

の不安を取り除くための「かながわ子育てパーソナルサポート」を立ち上げました。

防災もデジタルの力で、さまざまなデータを重ね合わせることによって、「逃げ遅れゼロ」をめざします。医療もオンライン診療などをうまく活用しながら、限られた医療資源を有効に使う医療DXの仕組みも作っていきます。

大きな時代の変化に対応して、デジタルの力を活用しながら、県民目線に立った誰もが活躍できる「やさしい社会」を共に作ってまいります。

神奈川県知事 高橋祐治



めざすべき4年後の姿に向けて

5つのテーマごとに2024(令和6)年度から2027(令和9)年度までの4年間に県が取り組む重点施策を取りまとめました。



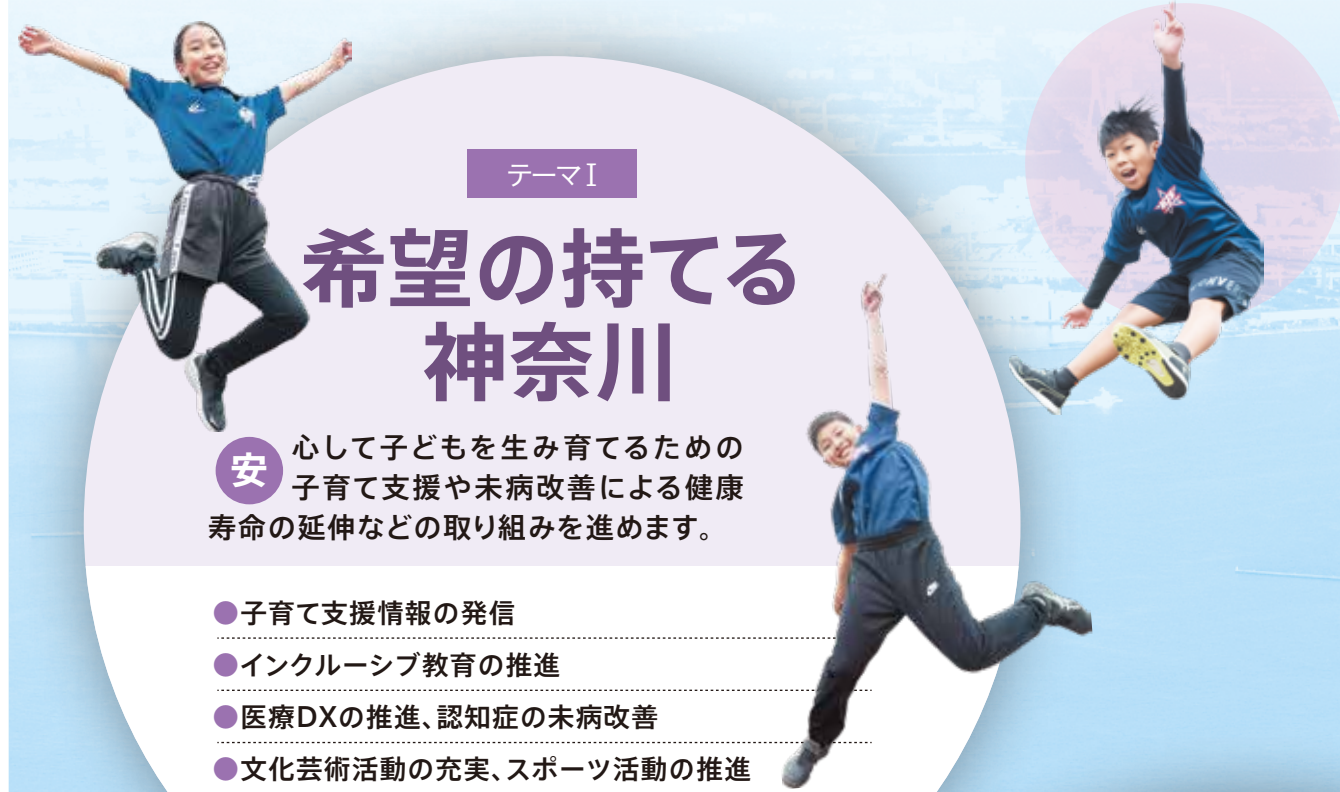
詳しくはこちら

テーマⅠ

希望の持てる神奈川

安 心して子どもを生み育てるための子育て支援や未病改善による健康寿命の延伸などの取り組みを進めます。

- 子育て支援情報の発信
- インクルーシブ教育の推進
- 医療DXの推進、認知症の未病改善
- 文化芸術活動の充実、スポーツ活動の推進
- 魅力ある観光地の形成や広域周遊の促進 など



テーマⅢ

自分らしく生きられる神奈川

経 済的困窮や社会的孤立などの課題に対し、県民への影響を最小限に抑えるための備えにその人らしくらせる地域の実現に向けた取り組みを進めます。

- ヤングケアラーへの支援、ひとり親家庭の自立支援
- 障がい、国籍、性別による実現 ない、ともに生きる社会の など



ともいきアート(障がい者アート)作家として活躍されているstudio FLAT 阿部 聖太さん

テーマⅤ

神奈川を支える基盤づくり

人 口減少局面に入るとともに自然災害が激甚化・頻発化するなど神奈川を取り巻く社会環境に大きな変化が見られる中、持続可能なまちづくりを進めます。

- デジタル技術を活用したインフラ施設の戦略的なメンテナンス など



相模ダム

テーマⅡ

持続的に発展する神奈川

県 内産業、農林水産業の持続的発展に向けた取り組みを進めるとともに、地球温暖化を防止するため、脱炭素社会の実現をめざします。

- 「さがみロボット産業特区」の取り組みの推進
- 農林水産業の担い手の育成確保
- 省エネルギー対策の徹底、再生可能エネルギーの導入促進 など



かながわジュニアチャレンジプロジェクトの様子

テーマⅣ

安心してらせる神奈川

特 殊詐欺などの犯罪や、激甚化・頻発化する自然災害、新興感染症などのリスクに対し、くらしの安心の確保、防災・減災対策を進めます。

- 防犯対策などの情報発信、交通安全施設の整備、消費者教育
- デジタル技術で県民の防災意識の向上を図る防災DXの推進 など



ビッグレスキューかながわにおける救出救助訓練の様子

いのちを救う地域見守り活動

県 は、誰もが孤立せず、地域で安心して暮らしていけるよう、事業者と「地域見守り活動に関する協定」を締結し、市町村や警察、消防と連携した地域見守り活動を進めています。



詳しくはこちら

実際に人命救助につながる通報をした京浜新聞販売組合 朝日新聞サービスアンカー柿生店 園分順司さんにお話を伺いました。

令和5年8月、一人暮らしの90代女性宅への集金時、新聞がたまっていないことに気づき、応答がなかったため警察へ通報。救急隊が脱水症状で動けなかった女性を発見、一命を取り留めた。

お客様が大事に至らず本当に安心しました。配達時は、ベランダの網戸が閉まっているか、洗濯物が干しっぱなしになっていないか等、普段と変わった様子がないか気にかけています。集金等の業務で、お客様とお会いしたときの顔色や動作、声などで異変に気付くこともあります。これからも、小さな変化がないか確認することを心がけて活動していきたいです。



園分順司さん

【上記記事に関する問合せ】 県地域福祉課 ☎045(210)4750 FAX045(210)8874

ともに生きる: \ 今月は、(一社)インクルージョンネットかながわ代表理事の高沢 幸男さんに伺いました! /



このコラムでは、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念に共感していただいている方々のメッセージをご紹介します。

「どこに相談したらよいか分からない」そんなあなたのお話を聞かせてください!

当法人は、複合的な困難を抱える人の寄り添い型支援をしています。仕事が減り生活が苦しい、社会とのつながりが持てないなど、不安や生活上の課題を抱えるシングルマザーや外国人女性、非正規で働く女性、さまざまな理由で居場所を失った女性等の相談をお受けしています。あなた一人で抱え込まないで、「かながわ女性相談室」にLINEやメール、電話でご相談ください。面接や訪問相談、支援制度や専門家につなげるための同行支援を通じて、一緒に考えて解決策を探しましょう。これからも困難な問題を抱える方々を支援し、ともに生きる社会の実現をめざしていきます。

かながわ女性相談室についてはこちら



(一社)インクルージョンネットかながわ代表理事 高沢 幸男さん



ともに生きる社会 **かながわ憲章** 平成28年10月14日 神奈川県

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

憲章についてはこちら



【上記記事に関する問合せ】 県共生推進本部室 ☎045(210)4961 FAX045(210)8854

「^{らん まん}里山ガーデン春爛漫」

(写真:横浜市・山田辰明さん)

「春の里山ガーデンフェスタ」を撮影しました。起伏を生かしたスケールの大きい植栽がされていて感動しました。
(令和5年4月撮影)

■場所:里山ガーデン(横浜市旭区)



編集/発行(毎月1日発行)
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
神奈川県 政策局 知事室
☎045(210)1111(代表)
☎045(210)3662 FAX 045(210)8834



県公式X(旧Twitter)
@KanagawaPref_PR

※記事は4月15日時点の内容であり、変更になる場合があります

神奈川版ライドシェア実証実験

三浦の夜のタクシー不足を解決!



「かなライド」は登録された一般ドライバーが、自家用車で利用者を運ぶ、デジタル技術を活用した利用者目線の新しい移動サービスです。タクシー会社がドライバー教育や車両整備、運行管理を行い、安全・安心をしっかりと確保します。三浦市民の皆さんはもちろん、三浦を訪れる皆さんも、ぜひ「かなライド」をご利用ください。

19時から25時 / 三浦市内発

安全・安心

- ▶ タクシー会社による安全管理
- ▶ 料金はタクシーと同等で事前に確定

簡単・便利

- ▶ タクシーアプリ「GO」で完結ダウンロード▶



【上記記事に関する問合せ】県交通政策課 ☎045(285)0899 FAX 045(210)8882

ローズフェスティバル2024 ~春~

4月27日(土)~6月9日(日) ※変更になる可能性あり

花 菜ガーデンのバラ園「薔薇の轍」は、原種から現代のバラまで、品種改良の歴史に沿って系統・分類ごとにご覧いただけるバラの博物館のようになっています。約1300品種のバラが咲き誇ります。春のお勧めエリアは、大きく波打つ湘南の海をイメージした展示が特徴のツルバラエリアです。5月中旬頃の最盛期に咲き誇る「バラの海」は、春だけのフォトスポットとなります。

- 催し ▶ バラのガイドツアー ▶ 花の生産者等によるローズマーケット
- ▶ レストランにてバラをテーマにしたスイーツの提供

- 開園時間: 8時30分~17時(4・6月は9時~17時)
- 入園料*: 大人1000円、中人(20歳未満)600円、小人(小・中学生)400円、シニア700円、未就学児無料 ※5月のピークシーズン料金

▶ 問合せ先: 0463(73)6170(開花情報等の問合せはこちら)



【上記記事に関する問合せ】県農政課 ☎045(210)4407 FAX 045(210)8851



5月・6月は不正大麻・けし撲滅運動期間です。

大麻草・植えてはいけないけしを見つけたら、抜かずにお知らせください。【問合せ先】県薬務課 ☎045(210)4972



神奈川県 PRキャラクター かながわ キンタロウ

